

けやきっこだより

令和3年度
都城市立梅北小学校
学校だより No.11
電話 0986-39-4195
Fax 0986-39-4194
文責：前田

梅北小ホームページ
QRコード



「オンラインゲーム」等と上手に付き合う！

近年、インターネットの普及や家庭用ゲーム機・携帯電話のアプリケーション等の進化により、子どもだけでなく大人もオンラインゲームに触れる機会が増えている状況にあるようです。また、その中では、オンライン上で友達や知らない人と一緒にプレイしたり、音声・文字で会話ができたりし、より一層ゲームを楽しめるようになっているものもあります。

しかし、楽しい反面、以下のようなオンラインゲームによる問題・トラブルも数多く報告されています。

【オンラインゲーム等による問題・トラブルの例】

- ゲーム中の言葉づかい（暴言など）→普段の言葉づかいや態度への影響
- 1日何時間もゲームをしてしまう（依存傾向）→ゲーム障害
- 課金に関するトラブル
- オンラインゲーム上での仲間はずれ
- プライバシー情報や個人情報の漏えい、出会い系被害 など

本校でも、子どもたちの会話にオンラインゲームの話がよく出てきたり、深夜遅くまで夢中で取り組んでいたりとといった実態がうかがわれます。また、ゲームの内容が、子ども自身の暴言や行動につながっているのではないかと考えさせられる子どもの様子を見ることもあります。

保護者の皆様には、是非、子どもがインターネットの世界でどのような行動をしているのかを理解し、目を配るようお願いいたします。また、家庭内で、オンラインゲームを含めたインターネットの利用方法についてのルールを定め、年齢に見合った利用の制約を設けることも必要かと思えます。

CEROレーティングマーク（対象年齢）の確認を！

オンラインゲームには、小学生でも楽しめるものもいろいろあります。しかし、最近、子どもに人気のあるゲームの中には、内容によって、CEROレーティングマーク（対象年齢区分）がついているものがあります。（右図参照）

これは、国内で販売される家庭用ゲームソフト等が表示対象となっていて、年齢区分マークは、審査により、それぞれの表示年齢以上向けの内容が含まれていることを示しています。

特に、『フォートナイト』『荒野行動』『エーペックス レジェンズ』などのバトルロイヤル系ゲームが、小中高校生の間で人気であるという話題とともに、その弊害も報道されるようになっていますが、これらのゲームは、対象年齢が15才以上や17才以上となっているようです。

子どもたちにゲームをさせる場合は、購入される際やオンライン上で必ず対象年齢のご確認をお願いします。

子どもたちが、オンラインゲーム等と上手に付き合っていけるよう、保護者の皆様は、まずは、ゲームの様々なリスクを知り、ゲーム内容やゲームをする場所や時間などをお子さんと再度話し合い、しっかりとルールづくりをしていくことが大切です。よろしくをお願いします。



年齢区分の対象となる表現・内容は含まれておらず、全年齢対象であることを表示しています。



12才以上を対象とする表現内容が含まれていることを表示しています。



15才以上を対象とする表現内容が含まれていることを表示しています。



17才以上を対象とする表現内容が含まれていることを表示しています。



18才以上のみを対象とする表現内容が含まれていることを表示しています。
（18才未満者に対して販売したり頒布したりしないことを前提とする区分）

（引用：コンピュータエンターテインメントレーティング機構より）